

報道関係者各位

天童温泉協同組合 理事長 山口敦史

新型コロナウイルス感染拡大に伴う天童温泉の対策について

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、天童温泉協同組合は全会員と協議した結果、全ての旅館で5月10日まで営業を自粛することとしました。

これに先立ち、第一段階として、4月7日に発せられた政府の緊急事態宣言に伴い、感染拡大防止の観点から4月中の営業を自粛。ご予約いただいているお客様に旅館側から予約取り消しをお願いしていました。この結果、4月13日までにほぼ全てのお客様（約4,200名）より取り消しの承諾をいただき、全旅館で営業を自粛しておりました。

この度、第二段階として、本日16日に国の緊急事態宣言全国拡大並びに山形県の宿泊業営業自粛要請に伴い、5月1日から10日までの10日間の予約約2,600名を全てキャンセルすべく、現在ご予約のお客様と連絡を取っているところです。お客様には既に事前の取り消し予告を行なっていて、ほぼ全てのお客様より承諾をいただいているので、全旅館で来月10日までの営業自粛の目処はたっております。

今回の営業自粛に伴い、売上が全くない状態で如何にして雇用を確保するかが最大の課題となっております。当組合ではこれまでに従業員への休業補償と雇用調整助成金の活用について何度も協議を重ね、現時点で全ての旅館が正社員とパート社員に対し休業補償を給付しております。しかしこの状況が5月以降も続くことが予想され、さらに厳しい状況になることから、組合員からは「県や自治体からの雇用調整助成金の上乗せがあれば」と言う声が多く寄せられています。（天童温泉の正社員数415人・パート社員数約193人）

さらには、延べ842社の取引業者への配慮も必要だと考えており、国や自治体などに宿泊業と同様の補助制度の適用を、組合として要望していく予定です。

ほぼ毎日が休業日という中で、いかに従業員のモチベーションを維持するかも大きな課題となっております。また、もてなし技能の強化はもとより、働き方改革に伴うマルチタスク化と生産性の向上は旅館の喫緊の課題となっております。収束後、多くのお客様にお越しいただき、これまで以上にご満足いただけるサービスを提供するためにも、そして従業員のモチベーションを維持するためにも、接客技能を向上させる教育訓練を組合が積極的に企画・実施していきます。現在、地酒の知識を深めるための講習会や、語学力の向上のための英会話教室など、在宅でのWeb講習会を中心に検討中です。

天童温泉はまさに存亡の危機です。しかしまずは営業自粛によって感染拡大防止に努めることを最優先とし、お客様、地域の方々、そして従業員の健康を守ることに専念します。そしてこの間にも従業員の接客スキルを向上させながらモチベーションを維持し、地域一丸となってこの難局を乗り越えてまいります。

今後とも変わらぬご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ：天童温泉協同組合 花輪・瀧川
TEL：023-653-6146 FAX：023-654-7997